

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

No.	33	7	事務事業名	単位老人クラブ支援事業	細事務事業名	単位老人クラブ支援事業	公的関与	5	シート作成日	平成30年6月15日					
課名	介護高齢課		グループ	高齢福祉	担当課長名	藤井清和		シート作成者名	田畑由美子						
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
	<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
総合計画	政策目標	3 健やかでやさしいやとみ			実施計画		事業の開始・終了								
	施策項目	高齢者支援の充実			<input type="radio"/> 1 該当		年度 ~ 平成		年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
	主要施策	高齢者福祉サービス等の提供			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		弥富市老人クラブ補助金交付要綱						
個別計画	介護保険事業計画・高齢者福祉計画														
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)										
	○単位老人クラブ				○単位老人クラブ(福寿会)が行う文化・親睦及び奉仕活動を円滑に行えるようにし、高齢者福祉の増進を図り、地域における高齢者の生きがい活動を促進します。										
事業の内容	○単位老人クラブ(福寿会)の活動に対して、1クラブあたり84,000円を助成します。														
成果指標	①	指標名	老人クラブ加入率				②	指標名							
		指標設定の考え方	地域における高齢者の生きがい活動促進の観点から、本事業の指標設定を老人クラブへの加入率(会員数/60歳以上の人口)とします。					指標設定の考え方							
		単位	%					単位							
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度		平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度					
		実績	32.3	実績	31.3	目標		※	目標	45	実績		実績		目標
目標	43	目標	44	目標	※	目標	45	目標		目標		目標	※	目標	
予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	3	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費		
直接事業費			平成 28 年度決算額			平成 29 年度決算額			平成 30 年度予算額						
	国・県支出金	1,781 千円		1,805 千円		1,787 千円									
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源	4,088 千円		4,075 千円		4,159 千円									
	計(A)	5,869 千円		5,880 千円		5,946 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.032 人		0.032 人		0.032 人									
		221 千円		221 千円		221 千円									
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)	6,090 千円		6,101 千円		6,167 千円										

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価					
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	高齢者の社会参画意識の高揚と生きがいづくりの一環として、今後も支援が必要と考えます。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	単位老人クラブを支援することは、高齢者の健康づくり活動への総合的な支援に結びつくと考えます。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		60歳代前半の方の老人クラブ加入者は、徐々に減っているように思われます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	各老人クラブが行う事業により閉じこもり防止、交流の場、さらには健康増進にもつながり介護予防にも役立っています。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		4	4	2	4	A	4	4	3	4	A				
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等						
	当面の課題	高齢者の就労・趣味活動等多様化しており、会員数が減少しつつあります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)								
課題解決のための改善計画	周知、啓発により新規会員を募るよう依頼します。従来の老人クラブ的な発想の組織ではなく、ボランティア的な事業を多くする事で、生きがいを見出せる組織へと転換させていく必要があります。					高齢者社会の進展に伴い、高齢者の増加が見込まれ、単位福寿会の活動を通じて、会員相互間のコミュニティの形成は健康年齢の維持のためにも非常に有効であると思う。しかし、現実には会員やクラブ数の減少が顕著であり、その対策の検討が急務であると考えます。									
備考															